

POCT 測定認定士資格認定試験

Q&A

Q1：POCT 測定認定士とは具体的に何ですか？

A：ヒト由来物質を医療機関等において測定・分析する者で、適切な知識と技術をもって、POCT を活用し、安全で信頼性ある測定が実施可能と認定された者と定義しています。

Q2：この認定の目的は何ですか？

A：医療法の改正に伴い「臨床検査の精度の確保」が法令化されました。この改正では、検査室で実施している検査にとどまらず、POCT も対象となります。この認定試験では、「精度を確保」を行う上で必要とされる基礎的な知識を有しているかを認定する試験となります。

POCT の技術向上による検体検査の精度を確保し良質な分析結果を提供する。これにより、国民の健康に寄与することが目的となります。

Q3：受験者の職種基準はありますか？

A：原則は法律に定められた医療従事者全般を対象にしています。詳細は、手引きで確認してください。

Q4：POCT 測定認定士と認定 POC コーディネーターと何が違いますか？

A：両認定は、いずれも POCT に関わる職種に対する認定ですが、対象の役割と認定組織が異なります。

POCT 測定認定士は、POCT 測定を実際に実施する医療スタッフの知識、技能を認定するものであり、内閣府より認定された公益事業として同学院が試験を実施、認定します。

認定 POC コーディネーターは、施設内で POCT をコーディネート（管理、教育）するスタッフであり、POCT に対する専門的な知識と技能を有している臨床検査技師等を対象としています。これは、日本医療検査科学会が認定します。

Q5：試験はどのような形式ですか？

A：筆記試験（多肢選択）、実技試験（動画、測定手技）の試験となり、総合的に判断されます。

Q6：受験をするうえでどのような学習をすればよいですか？

A：出題範囲は、POCT 測定認定士制度会議で定められた出題基準に従います。出題基準はホームページで確認できます。

また、同学院では POCT を正しく運用する上で必要な基礎的知識を出題基準に準じて網羅した「POCT 測定認定士教本」を出版しています。参考にして下さい。

Q7：資格は更新が必要となりますか？

A：5 年で更新が必要となります。更新申請に必要な単位等の詳細は、ホームページに掲載予定です。